

「日比谷花壇のペット葬」サービスから、お別れ花とバスケット棺をセットでお届け
虹の橋をモチーフにした「虹のフラワーバスケット」
6月1日(火)提供開始



株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮嶋浩彰)は、大切な家族の一員であるペットのお見送りをサポートする「日比谷花壇のペット葬」で、ペットのお別れ花とバスケット棺をセットでお届けする「虹のフラワーバスケット」の提供を6月1日(火)から開始します。(サービス提供エリア:東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県の一部エリアのみ対応、商品詳細は別紙参照) <https://flower-basket.hibiya-pet.com/> ※6月1日(火)公開予定

日比谷花壇では2018年から亡くなったペットへのお供え花をはじめ、愛おしいペットとのお別れの際、思い出深い自宅で美しい花とともにお見送りするサービスとして「日比谷花壇のペット葬」の提供を開始しています。

このたび、かけがえのない大切なペットが亡くなった時、共に過ごした楽しかった日々、かけがえのない時間をくれたペットに感謝の気持ちを込めて捧げる花として、「虹のフラワーバスケット」(35,200円~[税込・送料込])の提供を開始します。ペットたちは亡くなると、天国につながる虹の橋のたもとに広がる花畑に辿り着き、大好きな飼い主を想って見守っているという「虹の橋」という詩があります。この詩をモチーフにした「虹のフラワーバスケット」は、愛するペットがこころ安らかに花畑を走り回れるように、そしていつまでも虹の橋の向こうから家族を想っていてほしいという飼い主の願いを形にした商品です。

すでにペットの火葬場や霊園を決めている方、お別れ花やバスケット棺のみを希望する方に向けた商品で、虹色カラーの生花をバスケット棺と共にスタッフが直接お届けします。コロナ禍で新規のペット飼育頭数は増加傾向にあり、ペットとの暮らしから癒しや家族とのコミュニケーションを深めようとする方が多い中、いざ大切なペットが旅立っていった時に供養の気持ちを表す送り花として、「虹のフラワーバスケット」と共に温かな時間を過ごしていただきたいと考えます。

株式会社日比谷花壇について

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約190店舗を展開。ウエディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行っています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

別紙

《商品概要》

【商品名】

「虹のフラワーバスケット」(中サイズ・大サイズ)

【価格】

中サイズ: 35,200 円(税込・送料込み)

大サイズ: 37,400 円(税込・送料込み)

【内容・サイズ】

■レインボーフラワー: 幅 70cm、奥行き 47cm

■布団・枕

■バスケット棺

中サイズ: 幅 54cm、奥行き 27cm

大サイズ: 幅 73cm、奥行き 37cm

※中サイズ: 猫・小型犬向け

※大サイズ: 中型犬向け

※レインボーフラワー単品の場合

【商品名】「レインボーフラワー」

【価格】 27,500 円(税込・送料込み)

【サイズ】 幅 70cm、奥行き 47cm



「虹のフラワーバスケット」



「レインボーフラワー」

お届けエリア: 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の一部エリアのみ対応
(対応地域の詳細はお問い合わせください)

注文方法:

インターネット <https://flower-basket.hibiya-pet.com/> ※6月1日(火)公開予定

フリーダイヤル 0120-06-3987 (24時間365日対応)

※ご利用される火葬炉によって、使用される棺が定められていることがありますので、事前にバスケット素材の棺を火葬していただけるかをご確認ください。

以上